

平成 29 年度事業計画及び収支予算

I 平成 29 年度事業計画

戦後造成した人工林の多くが本格的な利用期を迎える中で、この豊富な森林資源を循環利用しながら、木材需要の創出・拡大と国産材の安定供給体制の整備を車の両輪にして、林業の成長産業化を実現させることが急務となっている。

これに向け、昨年は、森林・林業基本法に基づく新たな「森林・林業基本計画」が、今後 5 年間の森林・林業政策の指針として策定されたほか、通常国会で森林法等の一部が改正され、木材の安定供給や施業集約化の円滑化のための新たな法的枠組がつけられた。

一方、国有林野事業は、一般会計への移行から 5 年目を迎え、公益重視の管理経営、林業の成長産業化への貢献が求められる中で、一貫作業システムの実証等による低コスト化の取組をはじめ、民国連携、地元の地方公共団体との連携などを進めていくこととしている。そうした中で、平成 29 年度予算においては「農泊」の取組と連携し、国有林としても、優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察等国民の保健休養の場を提供してきた「レクリエーションの森」について、外国人を含む旅行者に向けた PR を積極展開することとし、情報発信や施設の改修、修景伐採等を実施し、山村地域における観光資源としての活用を進めていくこととしている。また、地方自治体や地域の観光協会と連携を図りながら、地元の関係者の観光に向けた熱心な取組に対し、集中的な支援を行うこととしている。

当森林共生フォーラムにおいては、こうした情勢も踏まえ、森林と人との共生に関する調査研究、情報の収集・提供等を行い、森林機能の増進、地域の振興・発展等に資するため、平成 29 年度の事業として、以下のとおり計画する。

1 研究会の開催

- (1) 通常総会開催時とともに、これまでの開催状況等を踏まえて 6 月、8 月及び 12 月を目途に開催する。
- (2) 具体的には、次のようなことをテーマとして検討し開催する。
 - 地球温暖化防止のための森林吸収源対策の推進について
 - 森林・林業・木材産業の再生に向けた取組について
 - 農山村地域の活性化に向けた取組について
 - 森林環境教育の推進について
 - 国有林野事業の推進について
 - 世界の森林・林業の動向等について
 - その他森林と人との共生に関することについて

(3) 開催に当たっては、テーマを踏まえ、ホームページなどを通じて会員以外からの参加も募る。

2 現地研修会の開催

森林の総合的利用、地域資源を活用した取組、森林環境教育の推進等をテーマに、現地視察を中心に開催する。

3 情報の収集・提供等

(1) 情報の収集・提供

森林と人との共生に関わる新たな動向や情報の把握を行い、適時適切な情報の提供に努める。また、関連する資料等については、適宜配布する。

(2) ホームページの充実・活用

引き続きホームページの充実、更新等に努める。

4 その他

会員の確保・拡大等に努める。

II 平成29年度収支予算

収支予算書（一般会計）

平成29年1月1日から平成29年12月31日まで

（単位：円）

科 目	28年度予算額	29年度予算額	備 考
I 収入の部			
1 会費収入	1,020,000	1,000,000	団体8×100,000円 個人20人×10,000円
2 利子収入	2,000	1,000	預金利子
3 雑収入	20,000	102,000	全国研修会参加費ほか
当期収入合計(A)	1,042,000	1,103,000	
前期繰越収支差額	280,259	242,059	
収入合計(B)	1,322,259	1,345,059	
II 支出の部			
1 総会費	40,000	50,000	会場借料、懇親会、幹事会費
2 研究会費	240,000	265,000	会場借料、謝金、資料代、懇親会等
3 研修会費	50,000	180,000	全国研修会参加負担額
4 連絡通信費	90,000	80,000	印刷代、送料等
5 事務経費	650,000	540,000	事務委託費
6 雑費	10,000	2,000	手数料等
7 予備費	30,000	20,000	
当期支出合計(C)	1,110,000	1,137,000	
当期収支差額(A)-(C)	-68,000	-34,000	
次期繰越額(B)-(C)	212,259	208,059	

収支予算書（基本金会計）

平成29年1月1日から平成29年12月31日まで

（単位：円）

科 目	予 算 額	備 考
I 収入の部		
入会金（団体）	0	
入会金（個人）	20,000	2名×10,000=20,000
合 計	20,000	

期末累計（見込額）9,380,000（28年度末累計基本金9,360,000）